

## 越美 姉川 起し又川～矢谷

藤岡

【日時】 2009年8月23日(日)

【メンバー】L藤岡、山川

大阪出張のついで奥美濃の沢に行きたいなと思い、当初ガイドブックで見つけたブンゲン(射能山)東面の沢を考えていたのだが、ネットでいろいろ調べているうちにかなり以前に山川さんが遡行している記録を見つけてしまった。仕方がないのでいろいろ探しているうちに、名古屋ACCの年報で見つけた奥伊吹の姉川に行くことにした。選んでから気づいたのだが、当初行こうと思っていたブンゲン西面の沢である。記録を見て少しは藪っばいかなとは思っていたが、は



岩盤状の五色の滝

るかに想像を超えていた・・・



まあまあ綺麗な森と滑床

大きな堰堤の前に車を止めて森の中のふみ跡をたどる。五色の滝は岩盤状で綺麗な滝である。



かすかに見える山川さんのザック



こんな感じが続く・・・

一段上がったところで足ごしらえをして遡行開始。しばらくは滑床や小滝が続き、かわいいゴルジュが出たり、シャワークライミングなんかしてみたりして、まあまあいい感じである。

と、思ったのもつかの間、なんか倒木や左右からの藪がうるさいな～と思っていると、ついに全面草生い茂るヤブで沢が見えなくなっているではないか！！ う～んひょっとしてこのまま稜線までこんな状態だと気が重いな～と思いつつ、遡行を継続する。

それでも時々出てくる沢っぽいところでは人ごちついて、ああ今日は沢登りに来ているんだと思わせてくれる。遡行図も書きようがないので、「ヤブところどころ沢」と書いて山川さんに見せたら、「ヤブヤブヤブ、ところどころ沢です！！」と訂正されてしまった・・・

源頭に近づくにつれて逆に藪は薄くなり楽に稜線へ出ることができた。稜線で一休みしていると晴れの予報にもかかわらず空は曇っており、なんだか葉っぱをポツポツとたたく音がする。「さすがは藤岡さん～」っと何か言いたげな山川さんを視線で制して下山にかかる。

前日まで雨が降っていたせいか、稜線から50mも下ると水が流れている。4mの小滝はちょっとした懸垂をして大岩のトンネルをくぐり、少し藪を漕ぐとブンゲンへと向かう沢との二俣に到着。ちょっと未練はあったものの、それなりに時間もかかりそうだし遡行してもあまり面白くなさそうなので、このまま矢谷を下降することにする。また藪か～と覚悟して降りて行くが、沢は思いの外開けていて中くらいの滝が連続している。中には長い溝状の滝や、一枚岩のでかい滝もあったりしてなんか綺麗ではないか。う～ん遡行するならこっちを行けばよかった～。



一枚岩の滝



その後も滝を連続して巻き下り、最後にちょっとした滑を歩くと林道の橋が見えて遡行終了。最後はお約束の炎天下の車道歩きを経て車に戻りました。

まあ誰も行かないとは思いますが、ど～しても行きたいのであれば、矢谷を遡行してブンゲンに登り、大長谷か登山道を下山するのが良いと思います。誰も行かないと思いますけど。

ところで、下山後に山川さんにブンゲン東面の沢は面白かったかと聞いたところ、あまりに昔すぎて行ったことを覚えてませんでした・・・ あれは違う山川さんだったのか?? ?

